

# GIGAスクール構想推進計画シート

第2次川崎市教育振興基本計画 かわさき教育プラン	国のGIGAスクール構想 かわさきGIGAスクール構想	子どもの実態 情報活用能力チェックリスト
-----------------------------	--------------------------------	-------------------------

学校教育目標 『根・智・和』	(低学年/中1)実態 ③ミライシードのオクリンクでカードに手書きで文字を書いたり、色をつけたりすることができる。 ②⑦撮った写真をそのまま教師に送ることができる。 ⑩人の写真や人が作った物は勝手に使ったり消したりしてはいけないことを知っている。 ⑬人の話をよく聞いて、質問や感想を言うことができる。
校内研究 研究テーマ 『関わり合いを通して、自分の考えを深める子の育成』	(中学年/中2)実態 ⑥知りたいことを、インターネットで調べることができる。 ⑦オクリンクで伝えたいことを順序に沿ってカードをつなげることができる。 ⑫カメラアプリで写真や動画を撮ったり、QRコードを読み取ったりすることができる。 ⑭パスワードは教えない、友達の写真を勝手に取らないなど、約束を守って、使うことができていた。
GIGA端末を活用して実現したい 子どもの姿 学び合いの中心に端末があり、それを元に話が広がる主体的・協働的な姿	(高学年/中3)実態 ⑥知りたいことを本やインターネットで調べることができる。 ○調べた資料の情報を取捨選択、精査することなくそのまま使ってしまう。 ○自分の考えが伝わるようなアプリを選び、資料を活用するなど、表現を工夫することができない。

小学校	低学年	中学年	高学年
中学校	1年	2年	3年
知識及び技能	③ミライシードのオクリンクでカードに手書きで文字を書いたり、色をつけたりすることができる。 ②⑦撮った写真をそのまま教師に送ることができる。 ⑩人の写真や人が作った物は勝手に使ったり消したりしてはいけないことを知っている。 ②学習したことを動画にとり見返し、次回の学習に活かす。	①キーボードを使って、ローマ字入力で文章を打つことができる。(鉛筆で書くくらいのスピードで打てる/1分間40字以上) ③ドキュメント等に文章を入力して自分の考えを表現することができる。 ⑨インターネットには、正しくない情報や危険な情報があり、見つけたときは大人に相談することを知っている。	⑥知りたいことを、キーワードの組み合わせを考えながらインターネットで検索することができる。 ⑬発信した情報は、インターネット上に残ったり広がったりする危険性があることを知っている
思考力、判断力、表現力等	⑬人の話をよく聞いて、質問や感想を言うことができる。 ⑯伝えたいことを順序に気を付けて話すことができる。 ⑰見せたいものをテレビなどに大きく映して説明することができる。	⑲集めた情報から必要なものを選んでまとめることができる。 ⑳調べたことを写真や図を用いてスライドを作り、それを見せながら発表をすることができる。	㉒自分の考えが伝わるような情報を選び、資料を活用するなど、表現を工夫することができる。
学びに向	⑳知りたいことはなるべく自分	㉒SNSなどでメッセージや画	㉔課題に合わせていろいろな

<p>かう力 人間性等</p>	<p>の力で調べるようにしている。          ㉓GIGA端末の約束を守って大切に使うようにしている。          ㉔自分や友達の個人情報(名前、電話番号、住所、ID/パスワード等)を知らない人に教えないようにしている。</p>	<p>像・動画を送るときには、誰が見るか、その内容が適切かどうかなど考えるようにしている。          ㉕調べてまとめたり、発表したりする学習では、GIGA端末を活用するようにしている。</p>	<p>方法で情報を探したり調べたりするなかで、それを比較して活用しようとしている。          ㉖SNSなどでメッセージや画像・動画を送るときには、誰が見るか、その内容が適切かどうかなど考えるようにしている。</p>
<p>活用したいデータ</p>		<p>ミライシードやアプリを使っての形成的評価の蓄積</p>	<p>ミライシードやアプリを使っての形成的評価の蓄積</p>